

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

26年3月7日

都道府県知事
(市長) 殿

提出者 大分県白杵市野津町大字都原3298番地
有限会社山下ファーム
住所 代表者 芦刈和夫
氏名
(法人にあつては、名称及び代表者の氏名)
電話番号 0974-32-3692

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他の処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大分県白杵市野津町大字都原3298番地 有限会社山下ファーム
事業場の所在地	代表者 芦刈和夫
計画期間	H25,4月1日 ~ H26,3月31日

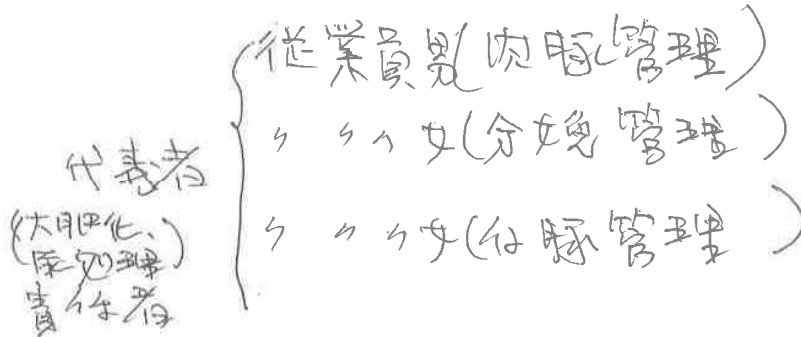
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	母豚の200頭飼育 - 養豚経営
②事業の規模	同上
③従業員数	4名
④産業廃棄物の連 の処理の工程	各豚舎より尿混合で18センチクロー 集積器 入水。尿分り器で 大肥 大肥、尿に 分けて大肥化。尿は180L×8本槽で 糸連続パックで 処理 処理12リットル

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	豚コン	
	排出量	192 t	t
	(これまでに実施した取組) 地区農家の戸に半分ずつ分配		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	豚コン	
	排出量	192 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 豚コンは 尿尿 処理
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	豚糞	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	192 t	t
	(これまでに実施した取組) 豚フロンティア、尿処理化		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	豚糞	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	192 t	t
	(今後実施する予定の取組) 同上		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度 (25 年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類	糞	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
(これまでに実施した取組) 同上			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	糞	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	t
(今後実施する予定の取組) 同上			

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

①現状	【前年度 (24 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	アハ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t
	(これまでに実施した取組) ナシ	
②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	アハ
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t
	(今後実施する予定の取組) 同じ	

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度 (25 年度) 実績】	
	産業廃棄物の種類	アハ
	全処理委託量	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	t
	再生利用業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t
	(これまでに実施した取組) ナシ	

(第5面)

②計画	【目標】	
	産業廃棄物の種類	豚
	全処理委託量	0 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t
	再生利用業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t
(今後実施する予定の取組)		
ナシ		
※事務処理欄		